



まちづくり更北

平成 23 年 4 月 1 日 発行 / 更北地区住民自治協議会 総務・広報部会
TEL286-2335 有線 8000 URL:<http://www.grn.janis.or.jp/~kjitiky>

平成22年度事業と23年度事業・予算案計画



更北地区住民自治協議会
会長 羽生田 昌博

本格的に住民自治協議会の運営が施行され、本年度事業もほぼ終り各部会、地区委員会の役員様及び参加協力を頂きました地域の皆様にご挨拶と感謝を申し上げます。

更北地区住民自治協議会では、平成 22 年度決算と、平成 23 年度の予算について、予算調整委員会を開催して、各団体からの要求に基づき、検討しヒヤリングを実行し計画中です。

23 年度は、事務人件費が増額の見込みと、社協事業に対しても一部が自治協の中に組み込まれて、事務局に平日常勤の事務職員がいる事となり、本格的な運営が出来るかと思えます。地域の土木工事の申請についても区長さんが皆様方の要望をお聞きし申請いたします。

大変厳しい経済情勢の折、すべての要求が実施されることはできませんが努力をいたします。更北地区の住み良い安全で安心な町づくりのため、皆様方の協力とご支援をお願いいたします。

総務広報部会

部会長 大屋 祝康

まちづくり更北 10 号の編集集中に災害発生のニュース。世界最大級 M9.0 の地震は、地震と津波の複合災害として想像を絶する被害を目の当たりにし、ここに謹んで災害見舞いを申し上げます。

東北関東大震災の早い復興を願い、更北地区住民自治協議会として義援金の取りまとめを計画しておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

部会の主な事業

- 1) 広報紙 8・9・10 号の発行
- 2) 住民自治活動保険の取り扱い

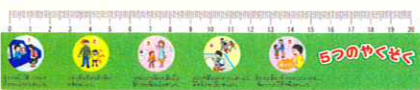
発生総件数 15 件 男子 (6) 女子 (9) 内訳 () 内は件数

・申請内容 捻挫 (5) 骨折 (4) 肉離れ (2) アキレス腱断裂 (2) その他 (2)



安全・防災部会

部会長 大西 良三



桜の便りと共に 青木島小・真島小・下氷鮑小・三本柳小 4 小学校にピカピカの 1 年生 368 名が入学します。輝かしい未来を願い、安心・安全の町づくりを通じて、記念品 (定規) を贈り、見守っていきたく思います。

更北地区交通安全を考える会 長野南交通安全協会 D ブロック長 柳澤 利雄

昨年 12 月 4 日当会関係者の合同会議が開催され交通安全について今までの活動、今後の取り組みなどについて各団体から発表がありました。更北地区各所に「みんなで作ろう安心の街」と書かれた黄色ののぼり旗が目につきますが、その標語に向かって地域一丸となって取り組む強い意気込みが感じられました。また念願であった小島田バイ

Y.C クリーニングのやまだ

FRESH UP

スピードクリーニング

本店 長野市青木島大塚 1547-1

☎ (026) 284-8484

FAX (026) 284-8499

営業所 長野市七瀬南部 398 ☎ 226-2576



当店では、「今摺り・自家精米」で 1kg から販売しております。ぜひ一度おいで下さい。・玄米でも販売しております。



灯油の配達も行っています!

(有)青木島食販

長野市青木島綱島 682-12

平日 AM9:00~PM8:00 定休日 毎月第2・3日曜日

☎ (026) 283-1821

バスが11月23日に開通いたしました。沿線住民の皆様にとりましては生活環境が大きく変わり交通、防犯に、より以上の注意が必要と思われます。

そこで安協では開通一カ月後の12月23日に稲里・小島田分会合同でのぼり旗を持って街頭で交通安全を訴える人波作戦と沿線住民に交通安全に関するチラシ等配布して「安心の街づくり」に取り組みました。

健康福祉部会

部会長 岩崎 義臣

更北地区こどもフェスティバルの開催・運動講習会の実施等 サタパパひろば開催

更北地区男女共同参画社会づくりを進める会会長 今井功典

2月19日(土)当会の事業の一環として第6回サタパパ広場～バルーンフェスティバル～を開催しました。幾度か会議を重ね綿密な計画と準備をし当日に臨みました。天候にも恵まれ171名の参加があり、子どもさんを中心に祖父母、お父さん、お母さんそれぞれの家族が協力し合い目的のバルーンアートに挑戦です。細風船ブース、丸風船ブース、リンコルンブース、風船ジャングルと、4ブースを自由ににぎやかに回りました。夢中で取り組んだ短時間の中で、家族と地域社会における人々の社会的な結びつきが自然の内にできたのでは…。また家族や友達或いは出会った人達との弱連結から強連結へと緩やかに結ばれたこと大変嬉しく感じました。更北語りべの会、さわやかアンサンブルの皆様にご花を添えて頂きました事心より感謝申し上げます。



環境部会

部会長 中澤 俊明

22年度実施事業

- ・ゴミステーションのごみ出し状況の確認と点検及びパトロール実施
- ・全市で実施したゴミゼロ運動に合わせ、犀川・千曲川堤防道路の一斉清掃実施
- ・市清掃センター見学会実施及び研修会開催
- ・『花いっぱい運動』では、春はマリーゴールド・サルビア苗植付、秋はパンジー苗・チューリップ球根植付
- ・堤防道路の不法投棄防止パトロール及び清掃実施
- ・ゴミステーションの新設、改修及びパイスケ等購入時の補助事業実施

各区、自治会の皆様にも事業に直接携わって戴き計画事業のすべて

を実施する事ができました。感謝いたします。しかし、一年間の事業活動を通して、ポイ捨て、ルール無視のごみ出しなど全体のモラルの低下と、環境美化活動への意識の改革と高揚などに、啓発活動、周知活動の積極的な取り組み強化の必要性を感じています。

今後、より一層住み良いきれいな街、安全な環境が整備されたまちづくりを区民の皆様と共に、目指して行きますので、さらなるご協力をお願いいたします。

更北地区環境美化連合会は、23年度から環境部会となります。



文化・生涯学習部会

部会長 伊東 義次

長野市公民館合同成人式の開催

平成23年1月9日(日)8館合同成人式を地域公民館(住民自治協議会)主催で長野市民会館において開催しました。

当日は1,135名の出席者があり、更北地区では191人の参加をいただき、盛況に新成人の門出を祝うことができました。恩師を囲む「おしゃべり会」の輪がいたるところに作られ、懇親を深めておりました。

更北地区綱引き大会の開催

平成23年2月6日(日)更北地区綱引き大会を青木島小学校体育館で開催しました。参加チームは9チーム、参加者120名で熱戦を繰り広げ、応援も熱が入り素晴らしい戦いでした。優勝は「チーム丹波島」2位塔の腰 3位久新スクラムA



青少年育成部会

部会長 松田 芳裕

22年度実施事業

- (1) 4月3日 子どもの健やかな成長を願い、八幡原史跡公園にて300名ほど参加頂き、両親、祖父母の方にはお抹茶にて早春を味わい、唱歌とともに雑に願いを書いて子どもたちが童舟に乗せて流し雑を体験しました。
- (2) 7月 川中島・更北合同にて、育成会長70名ほど参加し、交流を兼ねて指導者研修会を実施しました。
- (3) 5月～9月 学校・地域連絡会を4小学校、2中学校にて学校の意向をふまえ実施しました。
- (4) 1月 更北地区青少年健全育成住民集会を170名ほどの参加をいただき実施しました。



平成23年4月2日(土) 第13回流し雑の集い 八幡原史跡公園ピクニック広場 午後1時より

産業振興部会

部会長 柳澤 昭夫



地域振興策の検討

更北地域の活性化を検討するため、2月17日商工会が主催する埼玉県の「道の駅」研修に代表者が参加した。

道の駅「はなぞの」は、花園インター近くの敷地6haの中に、地域物産館・農産物直売所・市民農園・駐車場(600台)等が点在し、年間来客数90万人、売上高14億円があり、街の活性化と農業振興の拠点として地域振興を図っている。

道の駅「庄和」は、敷地3haに食彩館・特産物直売所などがあり、来客数76万人、売上高11億円で、街づくりや産業振興の核として各種イベントなど開催し、地域活性化に取り組んでいる。

今後、これらを参考に商工会・JA等と連携し、道の駅を含めた地域振興策の検討を進めたい。

青木島地区委員会

会長 角田 紀六

(1) 防災対策事業

非常時に備え、各地域公民館に一台づつ担架を常備し、担架を使った搬送訓練と救急法を実施した。

(2) 青木島見守り隊事業 見守り隊隊長 中澤 信雄

見守り隊も2年経過し、大きな事故、事件も無く安心安全なまちづくりに貢献しております。また、登下校時及び夜間のパトロールを実施して犯罪のない住み良い地域づくりのために大勢の方々に活動いただいております。

(3) 白線引き事業

安全防災部門と協力し地区の生活道路について必要に応じて停止指導線などを設置し、交通事故抑止を図る。



丹波嶋の渡し場 記念碑

丹波嶋宿開設四百年祭記念事業

実行委員長 長谷部 力造

丹波嶋宿は、慶長16年(1611)徳川幕府の北国街道開設に伴い、伝馬宿として、66戸で開設され、平成23年(2011)は400年になります。

文化遺産保存整備事業として

(1)丹波嶋の渡し場の記念碑建立

昨年9月11日に完成し除幕式を行いました。明治23年(1890)9月11日に木橋を建設し開橋式を挙行了した日でもあります。120年後の記念する日に除幕式を行いました。

(2)高札場の復元

4月17日(日)落成式予定

文化遺産につきましては、丹波島のシンボルとして後世に残し、記念行事等の実施だけで終わらない継続的な街づくりに発展させ、住みよい丹波島を目指します。

真島地区委員会

委員長 羽生田 昌博

平成 22 年度事業としては、地域の各団体への支援を主体とし真島町の活性化を図ることとし実行しました。

そのひとつとして昨年に引き続いての真島町活性化委員会への助成で、真島は農地や果樹園地域のため、野鳥による果実の被害が非常に多く、“カラス”の被害防止として、有害鳥獣対策の「檻設置」の許可を取り“カラスの捕獲檻”の設置に協力しました。

7月16日に、JA・真島町活性化委員・区長・果樹栽培関係者の協力と、労働奉仕により檻を組み立て“おとりカラス”を放して、11月15日までに105羽捕獲し、多少被害防止ができたかと思いますが、山が近くに在り、千曲川の河川内に園地が多い果樹農家にとっては野鳥の被害は大きな悩みです。



小島田地区委員会

会長 照川 博

住民自治協議会も本格的に活動し、小島田地区委員会も元気にスタートしました。今年度も各事業をほぼ終え総会の準備に入っております。23年度の役員は、11名いる自治会長は8名が役目を終え引退します。両区長は留任です。22年度は総務部会を11回開催し、地域ひとつひとつが皆で共有化出来たと思います。常任評議会も3回開催し各部会長中心に理解を深めたと感じております。

23年度小島田地区委員会の事業計画(案)をご案内いたします。

1 防災関連事業として

- ①防災訓練 ②小島田排水路改修工事の早期完成を目指す
- ③千曲川河川堤防護岸工事の早期完成を目指す

2 第60回小島田敬老会の開催

3 安全・安心ネットワーク(見守り活動)事業

4 白線引き事業

5 ホタルの郷再生事業への協力

6 第18回川中島古戦場まつり花火大会への積極的参加

以上を柱として町民全員が安全で安心して暮らせる町づくりを目指し、頑張っております。



稲里地区委員会

委員長 大屋 祝康

1 稲里町子どもと地域を守る活動の実施

子どもと地域を守る活動として稲里地区では住民自治協議会結成前、平成18年1月より見守り運動として、あいさつ運動をスタートして5年が経過しました。

子どもたちの登校時間帯“おはよう”“行ってらっしゃい”等の声かけを行うなか、子どもたちの声もだんだん大きくなり心を和ませております。

2 ホタルの郷再生事業の実施

下氷鉦小学校でのホタルの郷再生事業はスタートから3年目を迎えます。地域の明るい話題としてホタルが活躍してくれました。昨年のホタル観賞での激励を忘れず、環境整備を進めております。

子どもたちには故郷を愛する心の醸成として、我らの学校の自慢話になれば嬉しい限りです。学校の宝、地域の宝に育つよう地域の皆さんと再生事業を進めてまいります。

今年は、いつ舞ってくれるか今から楽しみです。

3 白線引きの実施

生活道路の安全確保を目的に各区の事業として実施しました。



全校児童によるホタル集会